



発寒ひかり  
保育園だより

2024年  
4月号

巻頭言

3月の卒園式は、コロナが始まって以来久しぶりに規制のない中で行うことが出来たものでした。参加者の制限もなく、みんなに見守られた中で、24名(年度の途中で引越をした園児も会場横で一緒に参加。合計25名)の子どもたちが小学校へ巣立ちました。

保護者の方の卒園式の感想の一部をご紹介します。

「無事に全員そろって卒園式をおかえられたこと、本当によかったなって思いました。みんな大きくなったなあ、たくましくなっただなあってしみじみ思いながらみんなの姿を見てました。(略)たくさんのすてきな思い出を届けてくれてありがとうございます。親と子の心に根深く残るあたたかい時間を贈ってくれてありがとうございます」  
「土曜日はすてきな卒園式をありがとうございました。(姉)の時も感動しましたが、コロナで一人のみの出席だったので、今回の方がとても感動しました。保育園に入園前から(姉)の送迎と一緒に保育園に行き、みんなにかわいがってもらいあつという間だったような気がします。子育てにも色々悩みましたが、みなさんに相談し、アドバイスももらい本当に助けられました。本当にありがとうございます(略)」

4月より新年度がスタートします。職員と保育で大事にすることや、職務姿勢なども会議にて再確認をしました。新たな気持ちで、一人ひとりの子どもたちと向き合いながら、丁寧な保育をしていきたいと思っています。何かありましたら、小さな事でも遠慮なく声をかけていただければと思います。よろしくお願いたします。

園長 阿部 尚子